

四国中央市10年の歩み

平成16年4月1日に新しい一歩を踏み出した四国中央市。本市の誕生からこれまでの10年間の振り返ります。
平成26年度は、あったか市政を目指すとともに、いろいろな市発足10周年記念事業を予定しています。



主な出来事

- 平成16年(2004年)
四国中央市誕生。井原巧初代四国中央市長就任。四国中央市イメージソング「未来へ続くまち」完成。たび重なる台風上陸、市内でも大きな被害。「パルプ・紙・紙加工品製造業」における市町村別の製造品出荷額で初の日本一。「霧の森大福」、ネット通販大手運営サイトで売り上げNo.1
- 平成17年(2005年)
「ワン・ストップ・サービス」市民総合窓口センター開設。霧の森交湯く館オープン
- 平成18年(2006年)
権現トンネル(国道319号)約560m開通。四国中央テレビが正式にケーブルテレビ放送開始。毎日午後7時までの時間外窓口サービス開始。三島東中学校新校舎完成。教科教室型を導入。三島川之江港リサイクルポートの指定
- 平成19年(2007年)
寺内小学校閉校。農業振興センターオープン(農業版ワンストップサービス)。新宮小中学校一貫教育開始。ボランティア市民活動センター開所。自治基本条例制定。霧の森茶フェオープン。発達支援室開設。寒川豊岡海浜公園ふれあいビーチオープン
- 平成20年(2008年)
デマンドタクシー試験運行開始。地域児童見守りシステム運用開始。三島川之江港「多目的国際ターミナル」金子地区岸壁供用開始。四国中央商工会議所発足。ふるさと納税開始。第1回書道パフォーマンス甲子園開催
- 平成21年(2009年)
国道11号バイパス開通(西側起点。上分地区)。地域☆元気!商品券発行。川之江児童館を皮切りに公共施設芝生化事業開始。市民で灯そう10万の光。SHIKOKU冬物語を開始。住民投票条例施行
- 平成22年(2010年)
愛媛大学大学院「紙産業特別コース」が県紙産業技術センター内に設置。書道パフォーマンス映画化決定。デマンドタクシー市内全域へ運行開始。書道カールズ!!わたしたちの甲子園・全国公開。宮川ポンプ場(川之江)完成。具定展望台が日本夜景遺産に認定。児童見守りシステムを市内全小学校に導入
- 平成23年(2011年)
東日本大震災被災地への支援を開始。消防土居分署が土居庁舎内に移転。「紙のまちの子育て応援」乳児紙おむつ支給事業開始。中之庄公民館竣工。宇摩向山古墳が国指定史跡に認定
- 平成24年(2012年)
新急患医療センターオープン。第1回紙のまち競書大会開催。具定展望台が「恋人の聖地」に認定。住リフォーム補助制度開始。平成29年愛媛国体開催と四国中央市での4種目(空手道・フェンシング・ラグビー少年・軟式野球)及び公開競技(綱引)が内定。川之江小学校新校舎完成。市発足10周年記念事業メインテーマ決定。寒川小学校放課後児童クラブ完成
- 平成25年(2013年)
土居分署に災害対応特殊消防ポンプ車配備。もの忘れタッチパネル導入。富郷小学校閉校。井原巧初代四国中央市長退任。市民会館三島会館閉館。篠原実第2代四国中央市長就任。川之江地区まちづくり基本計画策定。実施計画に着手。市町村広域災害ネットワーク災害時相互応援協定を全国19市町と締結。小児救急医療、東予東部3地域で広域輪番制導入。8年連続日本一の紙のまちに「工業統計・製造品出荷額公表」。四国中央市暴力追放推進大会開催。消防・防災センター(仮称)着工。第72回国民体育大会四国中央市準備委員会設立。マスコットキャラクター「しこちゅー」デビュー

問い合わせ先

秘書広報課 28・6158

